



二者面談、お世話になりました

いよいよ今学期も残り2週間となりました。一段と寒さが厳しくなってきましたが子供たちは元気いっぱい生活しています。これからインフルエンザも流行する時期になりますのでコロナ対策と同様にお子さんの健康管理をお願いします。また、過日行われました二者面談では、大変お世話になりました。これまでの学習面や生活面における取組や家庭での過ごし方など、担任と保護者の方の間で共通理解や指導の方向性等の相談ができたかと思えます。今後も2学期のまとめや1年間の振り返り等をしっかり行い、3学期や新年に向けた目標が立てられるよう、子供たちを指導していきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

なお、今回の二者面談で担任からお伝えした内容につきましては、2学期の通知表「学校から」欄の記載に代わるものとなりますのでご理解ください。



見応えある作品の数々!

11月28日(月)から12月6日(火)の間、校内美術展が開催され、子供たちが一生懸命に描いた絵画の展示を行いました。二者面談の際にご覧になったかと思いますが、どの絵画も時間をかけて一生懸命描き込んだものばかりでした。楽しんで描いた作品、よく見て丁寧に描いた作品・・・発想や色づかい、構成など、子供たちのもつ豊かな表現力というのは本当に素晴らしいと改めて感じることができました。



人権について考えました!!

11月30日(火)から12月6日(月)を「殖蓮小人権週間」として、各学級で人権啓発DVDの視聴や人権尊重に視点を当てた道徳等の授業を行い、また、児童全員が「なかよし標語」を作成しました。どの児童も一生懸命考えた心温まる標語でした。また、5日(月)の朝に人権集会をテレビ放送で行い、児童会長の高山莉桜さんから一人ひとりが考えた仲良し標語を行動にうつすとともに今まで以上に笑顔があふれ、明るく楽しく生活できる学校にしようという話がありました。その後、「なかよし標語」の学年代表の発表と校長講話を行いました。校長講話の中では群馬県の小学生の作文を用いて全校児童に思いやりについての話をしました。これから更に優しい心、思いやりの心あふれる殖蓮小学校になってくれることを願っています。

学年代表の標語は、以下の通りです。

「だいじょうぶ できるよ」って言われると ほっとするね 1年2組 正田 栞恋さん	親切は つよい心で 友だちいっぱい 2年2組 大山 碧さん
仲間に入れよう 友だちとともに 差別のない 世界を作ろう 3年1組 高橋希乃華さん	助け合う 世界みんなで 育てよう 4年1組 萩原 渚月さん
好きの気持ちで 友達増やして 笑顔を増やそう 5年3組 鶴生川天音さん	差別せず みんなが守る 正しい道 6年1組 定方 漱斗さん

